

第7回アンケートの結果

Q. 磯部洋明氏のご講演に関してご感想、ご意見があればご記入ください。

- 私自身も宇宙探査に取り組む者として、**そもそもの意義を問い直すお話は大変興味深かったです。**
- 宇宙開発・月面基地で今まであまり考えたことのない視点での話で、難しい話ではあったが大変興味深い話が聞けて良かったです。
- 宇宙へ行く理由を正当化することを改めて考えさせられました。
- 宇宙倫理学の重要性を実感しました。
- 人類が宇宙に行く正当な理由を考える機会は今まであまりなく、漠然と本能系や教育系の話を持ち出していたような気がします。頭の中が整理され、今後の宇宙開発に携わるメンバーには、ぜひ学びの機会があったらいいなという講演でした。
- **宇宙での人間関係や社会形成**に関して多くの知見が得られた。
- 宇宙活動の様々な切り口に示唆をくださり、とても興味深かったです。ご紹介くださった「京大ELSI報告書」もとてもよくまとまっており、参考になりました。
- 人類が宇宙に進出する理由付けに関して、「人類史に従えば必然・義務である」という主張の正当性は証明できないことは理解しているが、それに類する論理がすべて「必然・義務」を主張しているわけでは無いと思う。例えば、「人類史に従えば、生存圏を拡大するために宇宙に進出したいと考える人々が少なからず存在することは必然である」という主張は正しいと思う。
- 「宇宙における人文科学」のみならず、「**人文科学のための宇宙**」という概念が印象的でした。これは自然科学のなかでも人文科学的要素を併せ持つ医学、工学にも当てはまる考えだと思うので共感しました。
- 人類が月で生活するようになれば、地球上とはまた違う進化をして違う生命体が生まれる可能性があるというのが、とても画期的で、かつ的確な考えだと思いました。
- 次の2点が私にとっては目から鱗でした。勉強になりました。（1）月社会構築のために人文社会科学を使うのではなく、人文社会科学研究の対象として月社会を利用するという視点があるということ。学問としては当然だと思いますが、気が付きませんでした。（2）「**事実から規範は導けない**」というお話。ご講演後にWebでヒュームなどを調べて、随分有名な話なんだと分かりましたが、知りませんでした。私は、自身の専門の地球科学を使って地球環境を守るべきだという規範を導こうとして失敗した経験があります。人文社会科学の勉強が足りなかったですね。ありがとうございました。
- とても興味深く聞かせて頂き、ありがとうございました。早速『宇宙倫理学』を買わせて頂きました。大学で社会思想を専攻したこともあり、「**宇宙が提起する新たな哲学。倫理学的問題**」から、**改めて人間社会を見直す、と言う観点**が特に興味深かったです。今後経済合理性を追求して宇宙進出して行く民間企業に、倫理の観点を浸透させることは非常に重要と感じましたが、**宇宙倫理に対する国際的な活動**には、どのようなものがあるのでしょうか？

Q. アーキテクチャ分野における検討状況についてご感想、ご意見があればご記入ください。

- ロードマップ的なことを考える意味で大変重要な活動であると思いました。
- 1/20のJAXAのパブリックステートメントにあるように、今後の宇宙飛行士選抜には、自然科学系だけでなく、幅広い人材を求めるというコメントがありました。今後の宇宙開発・月面開発における求められる人材を考える上で重要なきっかけとなりました。
- レゴリスの件でコメントしたものです。意図が正しく伝わっていなかったと感じました。月のレゴリスは空気や水に晒されていないため、角が取れておらず微細な刃物と聞いています。なら、**最初に水流を循環させる装置を設置し、それで月面の砂の角を取って散布しておくのではないか**と思った次第。無人島の開拓で道路を整備するために地面を均す砂利を撒くイメージです。
- アーキテクチャの**ヘルスケア部門について興味があります**。私は心臓疾患を主に扱う循環器内科が専門で、いまは大学院での研究がメインですが、都内の救急救命センターで非常勤勤務もしているのでモニタリングや救急/循環器疾患についてももしご協力できることがあれば是非議論させていただきたいと存じます。
- いろんな分野のムーンビレッジへの取り組みのグループについて、もっと詳しく教えて欲しい。**色んな角度からの取り組みに参加したい**
- 基本的な研究の進展に感心致しました。今後おそらくビジネスモデル分野と合同によって、実現可能なモデルの構築が進むことを期待しています。Space-X社がダントツで進行している事を考えれば、space-x社のミッションにどのように関与しうるか等、space-X社と米国計画と無関係のミッションはあり得ない様に思います。また、予算規模を考えた時、日本独自の夢だけでは、実現不可能で無意味に思います。今後の**現実的検討の進展を期待**致します。
- 月社会のイメージが具体的に見えてきていいとおもいます。ある程度進んだら、**学際的なメンバーで一度座談会を設けて、様々な観点から議論してみるのも面白い**と思います。どの様にすれば、**参画出来るのでしょうか？**

Q. アーキテクチャ分野における検討状況についてご感想、ご意見があればご記入ください。

- ロードマップ的なことを考える意味で大変重要な活動であると思いました。
- 1/20のJAXAのパブリックステートメントにあるように、今後の宇宙飛行士選抜には、自然科学系だけでなく、幅広い人材を求めるというコメントがありました。今後の宇宙開発・月面開発における求められる人材を考える上で重要なきっかけとなりました。
- レゴリスの件でコメントしたものです。意図が正しく伝わっていなかったと感じました。月のレゴリスは空気や水に晒されていないため、角が取れておらず微細な刃物と聞いています。なら、**最初に水流を循環させる装置を設置し、それで月面の砂の角を取って散布しておくのではないか**と思った次第。無人島の開拓で道路を整備するために地面を均す砂利を撒くイメージです。
- アーキテクチャの**ヘルスケア部門について興味があります**。私は心臓疾患を主に扱う循環器内科が専門で、いまは大学院での研究がメインですが、都内の救急救命センターで非常勤勤務もしているのでモニタリングや救急/循環器疾患についてももしご協力できることがあれば是非議論させていただきたいと存じます。
- いろんな分野のムーンビレッジへの取り組みのグループについて、もっと詳しく教えて欲しい。**色んな角度からの取り組みに参加したい**
- 基本的な研究の進展に感心致しました。今後おそらくビジネスモデル分野と合同によって、実現可能なモデルの構築が進むことを期待しています。Space-X社がダントツで進行している事を考えれば、space-x社のミッションにどのように関与しうるか等、space-X社と米国計画と無関係のミッションはあり得ない様に思います。また、予算規模を考えた時、日本独自の夢だけでは、実現不可能で無意味に思います。今後の**現実的検討の進展を期待**致します。
- 月社会のイメージが具体的に見えてきていいとおもいます。ある程度進んだら、**学際的なメンバーで一度座談会を設けて、様々な観点から議論してみるのも面白い**と思います。どの様にすれば、**参画出来るのでしょうか？**